

平成30年4月24日

各 位

会社名 日本電産株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 永守 重信
取引所 東証一部(6594)
問合せ先 広報宣伝部長 生島 志朗
TEL (075)935-6150

**米国ワールプール社 コンプレッサ事業 エンブラコ(Embraco)の
株式取得に関する譲渡契約締結のお知らせ**

日本電産株式会社(以下、当社)は平成30年4月24日(日本時間)開催の取締役会において、米国の大手家庭用電化製品メーカーである Whirlpool Corporation(以下、ワールプール)から、ワールプールのコンプレッサ事業 Embraco(以下、エンブラコもしくは対象事業)を取得する(以下、本件)ことを決議し、平成30年4月24日付(日本時間)でワールプールと株式譲渡契約を締結致しましたので、お知らせ致します。

1. 本件の目的

当社は、家電・商業・産業用モータ事業を戦略的に重要な事業の一つと位置づけ、成長、強化に努めて参りました。かかる戦略の方針の下、家電用モータ事業に関しては、平成22年1月に買収した日本電産ソーレモータ、平成22年9月に買収した日本電産モータの家電事業を軸にグローバルアライアンス部門を設置し、平成28年5月にはANA IMEP S.A.(現:日本電産モーターマニア)、平成29年7月にはセコップグループ(現:日本電産グローバル・アライアンス・コンプレッサ)を買収致しました。

セコップ買収以前のグローバルアライアンス部門は主に洗濯機・乾燥機・食洗機といった所謂水回り家電向けモータが中心でしたが、セコップ買収を機に、家庭用・商業用冷蔵庫のコンプレッサ事業に本格的に参入致しました。冷蔵庫用コンプレッサセクターは年間1.7億台の市場規模が見込まれ、売上高の飛躍的な成長機会が期待できる格好の市場と考えております。

エンブラコは冷蔵庫用コンプレッサセクターにおいて、業界トップクラスとして名高い企業です。また、その高い技術力にも定評があります。本件により、エンブラコとセコップの相互補完による当社の冷蔵庫用コンプレッサ事業のさらなる強化および製品ラインナップや販売地域の拡大が可能となります。また、欧州・米州・中国等の主要地域において環境規制が強化される中、今後DCコンプレッサの需要が高まると予想され、エンブラコが保有するDCコンプレッサにおける高い技術力に加え、当社が保有するブラシレスDCモータ技術を大いに活用することができます。更に、コンプレッサとモータは共通する部品も多いため、共同購買によるコスト削減シナジーを通じて更なる価値を顧客に提供できると考えております。

本件の売り手であるワールプールと当社との間には、長年に渡る取引により築かれた信頼関係があり、今後も両社は親密に協力して参ります。

2. 対象事業について

(1) 取得の概要

ワールドプールよりエンブラコに属する複数の子会社の株式(但し、Embraco Europe S.r.lを除く)を取得致します。なお、中国における子会社2社(Beijing Embraco Snowflake Compressor Company Limited及びQingdao Eecon Electronic Controls and Appliances Co. Ltd)の取得に際し、持株会社を香港に新設し、中国における子会社2社をその下に移転する予定ですが、詳細については協議中です。

(2)対象事業の概要

本件の対象事業は複数の子会社によって構成されますが、各子会社の経営成績及び財政状態が正確に開示できないため、概要に関しては事業全体についてのみ記載致します。

(1) 名 称	Embraco(Whirlpool Corporationのコンプレッサ事業)		
(2) 主要な対象会社及び所在地	Embraco Indústria de Compressores e Soluções em Refrigeração Ltda.(所在地:ブラジル) Ealing Compañia de Gestiones y Participaciones S.A.(所在地:ウルグアイ) Embraco Slovakia s.r.o.(所在地:スロバキア) Embraco Luxembourg Sàrl(所在地:ルクセンブルク) 新持株会社(名称未定)(所在地:香港)		
(3) 事業内容	冷蔵庫用コンプレッサ及び電気部品の開発・製造・販売		
(4) 従業員数	10,464人(2017年9月時点)		
(5) 当社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	重要な取引関係はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(6) 当該事業の最近3年間の経営成績(未監査)			
決算期	2015年12月期	2016年12月期	2017年12月期
連結純資産	538百万ドル	524百万ドル	605百万ドル
連結総資産	1,082百万ドル	1,113百万ドル	1,308百万ドル
連結売上高	1,302百万ドル	1,257百万ドル	1,307百万ドル
連結営業利益(調整後※)	106百万ドル	101百万ドル	96百万ドル
営業利益率(調整後※)(%)	8.1%	8.1%	7.4%

※訴訟費用等の一過性の費用を除いております。

(3)取得価格及び対価

取得価格は1,080百万ドル(キャッシュフリー・デットフリー企業価値ベース)であり、対価は現金と致します。

3. ワールプールの概要(2017年12月31日現在)

(1) 名 称	Whirlpool Corporation	
(2) 所在地	2000 N M 63 Benton Harbor, MI, 49022-2692, USA	
(3) 代表者の役職・氏名	Marc Robert Bitzer (Director, President and Chief Executive Officer)	
(4) 事業内容	家電製品の開発・製造・販売	
(5) 設立年	1955年	
(6) 売上高	21,253百万ドル	
(7) 純資産	4,198百万ドル	
(8) 総資産	20,038百万ドル	
(9) 大株主及び持株比率	The Vanguard Group (10.2%) PRIMECAP Management (5.1%)	
(10) 当社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	モーターおよびコンプレッサを中心とした当社製品の販売先です。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成30年4月24日(日本時間)
(2) 契約締結日	平成30年4月24日(日本時間)
(3) 案件完了日	平成31年度上半期を想定(各競争規制当局の認可取得に向けた申請が行われます。また、一部地域の事業については、案件完了が遅れる可能性があります。)

5. 今後の見通し

今期の業績に与える影響につきましては、取得完了日を含め詳細が確定次第、東京証券取引所における開示原則に基づき適切に公表致します。

以上